

2012年（平成24）年2月10日

各 位

高岡教区教務所長

廣岡隆圓

高岡教区災害救援活動専門委員会

委員長 織田隆夫

高岡教区生きがい支援プロジェクト
「負けねぞう☆いいたて」タオル事業ご協力をお願い（ご依頼）

貴下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年発生した東日本大震災と原発事故によって、今もなお多くの人々が、住み慣れた土地を離れ、日常生活を取り戻せぬまま現在に至っております。

特に、仮設住宅では多くの一人暮らしの高齢者や仕事を失った方々が、一日何もすることなく、全く先行きの見えない不安の中で生活しておられます。そのため生きがいを失い、仮設住宅の部屋に閉じこもり一歩も出て来られない方も珍しくありません。

昨年の支援ボランティアの際に訪問した、吉倉宿舎（福島県福島市）には、原発事故により避難を余儀なくされた、一人暮らしのお年寄りや小さな子供がいる家族が入居されています。その吉倉宿舎の自治会長さんから、「家も田畑も仕事も失い、何もすることがない日々を送らざるをえない人たちの生きがいとなる何かをしたい。その一つとして、『負けねぞう☆いいたて』タオルの制作と販売をしたい」との相談を受けました。それは、入居者にタオルで象の顔をかたどったお手拭き作ってもらい、その製品を販売していきたいとのことでありました。「このタオル細工の作業が、一人暮らしのおじいちゃん、おばあちゃんの生きがいと目標になる」、「この製品が売れば、離れて暮らす孫にお小遣いをあげられる」、そんな願いのもとにこの相談が持ちかけられたこととなります。

その願いを実現すべく、高岡教区災害救援活動専門委員会では、品物のやり取りを通じて被災された方々と私たちのつながりを深め、そして避難生活を送っておられる方々が少しでも生きがいを取り戻す手助けとなればと思ひ、材料となるタオルの募集と製品を販売する「生きがい支援プロジェクト」を企画いたしました。

つきましては、タオルの募集と製品の購入をお願いいたしたく存じますので、何卒よろしく願い申し上げます。

記

1. タオル募集について

新品のタオル（なるべく質の良いもの）を、下記の受付日に高岡教務所（高岡市東上関446）までお持ちください。本数の指定はございません。

2. 受付期間

2月11日（月）～3月15日（木） 高岡教務所まで ※祝日・日曜は閉館、土曜は午前中のみ

3. お問い合わせ

ご不明な点がございましたら、高岡教務所（☎0766-22-0887 担当：岡西）までお問い合わせください。

以上

高岡教区生きがい支援プロジェクト

「負けねぞう☆いいたて」タオル事業ご協力のお願い

仮設住宅で避難生活を送られる方たちの仕事を生み出し、生きがいと活力をもった生活を送っていただくため、「負けねぞう☆いいたて」タオル事業へのご協力をお願いいたします。

つきましては、タオルご購入希望者を募集いたしますので(1本 500円)、下記の申込書に必要事項をご記入の上、代金を添えて高岡教務所(高岡市東上関446:瑞龍寺の手前 ☎0766-22-0887)までお申し込みください。

完成予定写真



(切り取り線)

「負けねぞう☆いいたて」タオル購入申込書

〒	TEL
組	寺
お名前	ご住所
「負けねぞう☆いいたて」タオル購入申込み(1本500円)	
本	計 _____ 円

※製品の納期は8月頃を見込んでおりますが、納期に遅れが出る可能性がありますことをご了承下さい。